

川崎労福協『市民と働く者のフェスタ2022』 3年ぶりのリアル開催は延べ5千人を超える来場者！

11月5日（土）10:00～16:00川崎市立労働会館（サンピアン川崎）において「市民と働く者のフェスタ 2022」が開催され、延べ5千人を超える方々が来場しました。このフェスタはコロナ禍の影響により、3年ぶりにリアル開催をすることが出来ました。

また、オンラインでは昨年から2回目となる『ONLINEフェスタ』を11月30日まで開催していますので、遊びに来てください。



あいさつをする村松会長

このフェスタに来賓として、川崎市、県労福協、中央労金神奈川県本部、こくみん共済COOP、横浜労福協、フードバンクかながわなど多くの方々に駆け付けていただきました。



藤倉副市長



市川事務局長



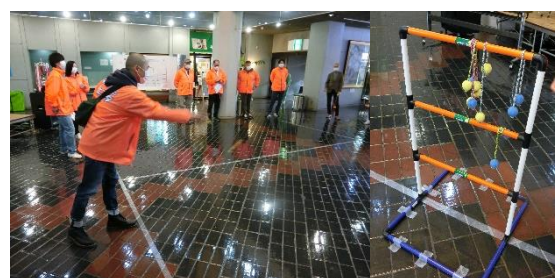
柳井常務理事

フェスタの市民向けのイベントとして、大ホールでは『ハローキティ&マイメロディ&ぼんぼんりぼんのミラクルパーティ』ショーやサイエンスショー、館内では障がい者ア

ト作品を展示した『COLORS川崎』展、野外ではフードドライブやスケルトン型ごみ収集車の展示など、盛りだくさんのイベントで来場者に楽しんでいただきました。



川崎労福協組織内のイベントとして、ボッチャとラダーゲッターというゲームで6地区対抗戦を行いました。その結果、幸ブロックが優勝し2連覇を果たしました。



ラダーゲッターは、ヒモでつながっている2個のボールを棒に引っ掛けて点数を競い合うゲーム

